

研究室移動に関する意識調査について（依頼）

特別研究員制度においては、若手研究者が幅広い見識を得て経験を積むことに資するため、P Dに申請する際には学位を取得した研究室とは別の研究室に移動することを原則としております（S P Dの場合は研究機関の移動）。

この度、研究室移動に関する現状の把握と改善点の抽出のため、特別研究員の方の意識調査を行うことと致しました。回答結果は統計的にのみまとめられますので、回答内容によって個人的な不利益または利益が生じることは一切ありません。制度を適切に運用するための重要なデータとなりますので、お手数ですがご協力いただき、率直なご回答をお寄せ下さいますようお願い致します。

別添の調査票に回答していただき、平成19年度研究報告書（平成20年4月21日締切）に同封して、ご提出下さい。

情報の取扱いについて

回答状況の把握、重複回答の排除等のため、研究報告書と同時に回収させていただいておりますが、ご回答いただいた内容の一切について、日本学術振興会の役職員等（日本学術振興会と秘密保持契約等のある者を含む）以外の者の目に触れる際には匿名の扱いと致します。また、統計的なデータとして、調査結果を公開する場合があります。

調査の概要

調査対象者：平成20年3月時点で特別研究員に採用されている方（R P Dを除く）

調査の種類：＜D C用＞、＜P D・S P D用＞の2種類

調査の内容：研究室移動の実態（P Dのみ）

研究室を移動することに対する特別研究員の意識

研究室を移動することによる効果の認識

研究室を移動することに困難がある場合の理由

調査の方法：アンケートによる択一式および自由記述

本件問合せ先

日本学術振興会 研究者養成課

研究者養成第3係 佐藤（さとう）、仲宗根（なかそね）

TEL：03-3263-4998

FAX：03-3222-1986

研究室移動に関する意識調査（DC用）

以下の質問は、現在特別研究員-PDに申請する際の条件となっている研究室移動（大学院在学時と別の研究室を受入れ研究室とすること）の制度がもしなかった場合に、あなたがどのようにお考えになるかお答え下さい。なお、回答内容が将来のPDの審査において影響することは一切ございません。

問1 あなたは学位取得後（人社系の場合、満期退学後を含みます）、アカデミックポストに就くことを希望していますか。

1. はい 問2へ
2. いいえ 質問は終わりです

問2 学位取得後（人社系の場合、満期退学後を含みます）大学院在学時の所属研究室以外の研究室に移動することは、あなたの将来の研究者としてのキャリア形成のために、メリットとデメリットのどちらが大きいかと思いますか。

1. メリットが大きいかと思う
2. どちらかといえば、メリットが大きいかと思う
3. どちらかといえば、デメリットが大きいかと思う
4. デメリットが大きいかと思う

問3 問2のメリットとデメリットについて、以下に具体的に記載して下さい。

（どちらが大きいかに関わらず、両方記載して下さい）

<メリット>

<デメリット>

問4 学位取得後（人社系の場合、満期退学後を含みます）あなたは大学院在学時の所属研究室とは別の研究室に移動しようと思いますか。

1. はい 問5へ
2. いいえ 問6へ

問5 問4で「はい」と答えた方にお尋ねします。移動先の研究室で取り組もうと思っている研究課題は、大学院在学時の研究課題とどのような関係にありますか。

1. 同じ研究課題
2. 現在の研究課題と関連付けた新しい研究課題
3. 関連のない新しい研究課題

以上で質問は終わりです

問6 問4で「いいえ」と答えた方にお尋ねします。研究室を移動しようと思わない理由は何ですか。

1. 研究に必要な資料や機器・試料等が他では入手・利用できないため （複数回答可）
2. 現在と異なる研究テーマに取り組むメリットが感じられないため
3. 現在の研究室で助教などの職が得られそうであるため
4. その他（以下に具体的に理由を記載して下さい）

以上で質問は終わりです

研究室移動に関する意識調査（PD・SPD用）

問1 あなたが特別研究員-PD に採用される際の受入研究室と、大学院在学当時の所属研究室との関係は、次のどれにあたりますか。

1. 他大学等 問2へ
2. 同一大学内の他研究科等 問2へ
3. 同一研究科内の他研究室 問2へ
4. 同一研究室（研究室移動をしていない） 問7へ
5. その他（以下に具体的に記載して下さい） 問2へ

問2 問1で「1」「2」「3」または「5」と答えた方にお尋ねします。研究室を移動したことは、あなたの現在の研究にとって、メリットとデメリットのどちらが大きいですか。

1. メリットが大きい
2. どちらかといえば、メリットが大きい
3. どちらかといえば、デメリットが大きい
4. デメリットが大きい

問3 問2のメリットとデメリットについて、以下に具体的に記載して下さい。
（どちらが大きいかに関わらず、両方記載して下さい）

<メリット>

<デメリット>

問4 研究室を移動したことは、あなたの将来の研究者としてのキャリア形成のために、メリットとデメリットのどちらが大きいですか。

1. メリットが大きいと思う
2. どちらかといえば、メリットが大きいと思う
3. どちらかといえば、デメリットが大きいと思う
4. デメリットが大きいと思う

問5 問4のメリットとデメリットについて、以下に具体的に記載して下さい。
（どちらが大きいかに関わらず、両方記載して下さい）

<メリット>

<デメリット>

問6 現在の研究課題は、大学院在学当時の所属研究室での研究課題とどのような関係にありますか。

1. 同じ研究課題
2. 以前の研究課題と関連付けた新しい研究課題
3. 関連のない新しい研究課題

以上で質問は終わりです

問7 問1で「4」と答えた方にお尋ねします。研究室を移動しなかった理由は何ですか。（複数回答可）

1. 研究に必要な資料や機器・試料等が他では入手・利用できないため
2. 身体の障害等のため
3. 資格変更によるPD採用のため
4. その他（以下に具体的に理由を記載して下さい）

以上で質問は終わりです